

特定品目

平成22年度毒物劇物取扱者試験問題

【実地】

第1問 次の①～⑤に示す薬物について、それらの鑑別方法として最も適当なものを下欄から一つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① クロロホルム ② 酸化鉛 ③ 水酸化ナトリウム
④ 硫酸 ⑤ メタノール

《下欄》

- (ア) 希釈水溶液に塩化バリウムを加えると、白色沈殿を生ずるが、この沈殿は塩酸や硝酸に溶けない。
(イ) よく熱した酸化銅を加えるとホルムアルデヒドができ、酸化銅は還元されて金属銅の色となる。
(ウ) 水溶液を白金線につけて無色の火炎中に入れると、炎が黄色に染まる。
(エ) 希硝酸に溶かすと無色の液となり、これに硫化水素を通じると黒色の沈殿を生ずる。
(オ) アルコール溶液に、水酸化カリウム溶液と少量のアニリンを加えて熱すると、不快な刺激性の臭いが出る。

第2問 次の①～⑤に示す薬物について、それらの鑑別方法として最も適当なものを下欄から一つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① アンモニア水 ② 塩酸 ③ 硝酸
④ 四塩化炭素 ⑤ 過酸化水素

《下欄》

- (ア) 濃塩酸でうるおしたガラス棒を近づけると白煙を生ずる。
(イ) 硝酸銀溶液を加えると、白い沈殿を生ずる。
(ウ) ヨード亜鉛からヨウ素を析出する。
(エ) 銅粉を加えて熱すると、藍色を呈して溶け、その際赤褐色の蒸気を発生する。
(オ) アルコール性水酸化カリウムと銅粉とともに加熱すると、黄赤色の沈殿を生ずる。

第3問 次の①～⑤に示す薬物を含有する製剤について、それらが劇物から除外される濃度として最も適当なものを下欄から一つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 硫酸 ② クロム酸ナトリウム ③ 過酸化水素
④ ホルムアルデヒド ⑤ 水酸化カリウム

《下欄》

- (ア) 1%以下
(イ) 5%以下
(ウ) 6%以下
(エ) 10%以下
(オ) 劇物から除外される濃度は定められていない（濃度によらず劇物に該当する。）

第4問 次の①～④に示す薬物のそれぞれについて、それらを廃棄するのに最も適当な方法を下欄から一つずつ選び、その記号を解答欄に記入しなさい。

- ① 酸化鉛 ② 水酸化ナトリウム ③ 重クロム酸カリウム
④ 過酸化水素

《下欄》

- (ア) 希硫酸に溶かし、還元剤の水溶液を過剰に用いて還元した後、消石灰等の水溶液で処理し、沈殿ろ過する。溶出試験を行い、溶出量が判定基準以下であることを確認して埋立処分する。
(イ) 多量の水で希釈して処理する。
(ウ) セメントを用いて固化し、溶出試験を行い、溶出量が判定基準以下であることを確認して埋立処分する。
(エ) 水を加えて希薄な水溶液とし、酸で中和させた後多量の水で希釈して処理する。

特定品目

受験番号

平成22年度毒物劇物取扱者試験解答用紙

【実地】

第1問

①	②	③	④	⑤
オ	エ	ウ	ア	イ

第2問

①	②	③	④	⑤
ア	イ	エ	オ	ウ

第3問

①	②	③	④	⑤
エ	オ	ウ	ア	イ

第4問

①	②	③	④
ウ	エ	ア	イ